

NTK てっこう長野 Vol.26

2014 年 6 月

製作: 長野県鐵構事業協同組合
E-mail na-tetsu@mx2.avis.ne.jp

TEL.026-228-5748
FAX.026-228-0590



『上伊那郡箕輪町の赤蕎麦のじゅうたん』

理事長挨拶	2
26 年度通常総会	3
表彰者の紹介	4
正副常任理事・理事と北信支部との懇談会	5
青年部総会・全国と県の M グレード部会の交流会	6
組合員だより (中信支部)	7
青年部会だより	8
理事会・委員会だより	9
組合員の動き・工場認定申請及び予定状況・組合からのお知らせ	10
編集にあたって・表紙のことば	11

理事長あいさつ

役員改選期にあたり・・・



長野県鐵構事業協同組合

理事長 山邊 正重

当組合は5月27日長野市「ホテル国際21」において平成26年度通常総会を開催しました。議案の審議事項としては、平成25年度事業報告と収支決算報告、賦課金の賦課基準及び徴収方法、平成26年度事業計画と収支予算、借入金の最高限度額、そして今年は役員改選期にあたり役員改選の件が審議のうえ可決して、無事終了いたしました。これも偏に組合員の皆様のおかげです。

さて、昨年は2020年の東京オリンピック開催も決まり、今後の日本経済上昇の期待も大きいと思われます。とりわけ直近の日本経済はリーマンショックの影響、東日本大震災の発生などの諸要因により低迷しており、鉄骨業界も極めて厳しい状況にありました。しかし、今後はその遅れを少しでも取り戻せるよう業界一丸となって一層協力し合う時期だと思います。

組合としては主に、県行政へ建設工事の下請け契約においての県内企業の優先採用や、公共建築物のS造化、入札制度の適正化と適正価格での落札等を引き続き要請していきたいと思っています。

また、国交省は改正公共工事品質確保促進

法・建設業法・入札契約適正化法が公布され、改正品確法については、発注者責務に担い手の育成・確保が盛り込まれたことを踏まえ位置づけました。

最近の市況は、少し見通しが明るくなってきたと思います。しかしながらその半面、人手不足、特に若年技術者の不足に技術者の高齢化、鋼材価格の上昇等、懸念材料はまだあります。

受注単価の改善については長年に亘り適正価格での受注を目指し努力して参りました。ここ最近是一部では仕事量も溢れ、多少価格上昇の兆しが見えてきましたが、消費税の値上げにより価格改善の兆しに歯止めがかからない事を望みます。

また、先にも触れましたが、私どもの業界では若年者の技術者不足が顕著になっています。当組合の設立当初からの事業であります各種資格検定・講習会の実施においては更に力を入れ技能者育成に貢献していきたいと思っています。

当組合青年部会においては、長野県下各地区ごとの横のつながりを大切にし、情報交換を行い、近隣他県とも積極的に交流を深めています。このように次世代を担う青年部の活躍に今後も期待します。

私達の変わらぬモットーではありますが、安全安心で良質な建築鉄骨を供給する事が我々の責務と自負し、組合員一同研鑽し、さらに信頼の得られる製品を製作する事に努める所存であります。

「この組合にはいってよかった」と思えるような団体にできたらいいなと思っていますので、不慣れな理事長職ではありますが精一杯がんばらせてもらいます。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

組合通常総会

平成26年度通常総会は長野市(北信支部)で開催



組合の通常総会が5月27日(火)に長野市「ホテル国際21」にて開催されました。

今年は北信支部の担当で支部長を中心に準備を重ねていただき、当日の総会を迎える事ができました。

総会開催前には、例年通り北信支部の皆様と高木理事長及び理事の方々と懇談会を開き忌憚なき意見交換をしました。

総会には(一)全国鐵構工業協会より玉木副会長のご出席及び長野県中小企業団体連合会より井出康弘事務局長にご出席を賜りご祝辞をいただきました。表彰式におきましては、当組合の講習会におきまして多大なご尽力をいただきました西澤史次様に感謝状贈呈があり、当組合員4名の方が組合員表彰を受けられました。そして長野県職業能力開発協会会長感謝状を授与された2名の方と長野県技能競技大会の表彰者3名に記念品の贈呈がありました。今年度は役員改選があり高木前理事長へ感謝状を贈りました。6年間本当にお疲れさまでございました。

総会後の懇親会には地元の加藤長野市長と当組合顧問の石田県議会議員の秘書小坂様のご出席をいただき、総会に引き続き全構協玉木副会

長と中央会より井出事務局長様、また、(一)長野県建築士事務所協会より副会長塩崎貞夫様、他たくさんの方々のご出席を賜りました。

今年は総会後に二胡の演奏会があり、懇親会が始まるまでみなさん聞き入ってとてもよい雰囲気でした。

本年度の新役員(正副理事長)をご紹介します。

理 事 長 山 邊 正 重 (東 信)

副理事長 飯 島 正 博 (北 信)

柳 澤 章 (東 信)

一ノ瀬徳雄 (中 信)

赤 羽 廣 治 (南 信)

他役員は平成26年度組合役員名簿をご覧ください。以上宜しくお願いします。



(一) 全国鐵構工業協会より玉木副会長

表彰者の紹介

組合表彰

今年の組合表彰は、永年組合の運営に携わり、多大な貢献をされた次の 4 名に贈られました。

大日野茂行 様（株オオヒノ）

長岡 秀秋 様（長岡鉄工(株)）

中嶋 光則 様（株中島鐵工所）

富島 洋平 様（有富島鐵工所）



組合員表彰の様子

感謝状贈呈

●組合の講習会等に多大なご尽力をいただき、講師として献身的な貢献をされました西澤史次様へ贈られました。

●この総会で理事長を退任された高木秀雄様に組合より謝意を表し感謝状を贈りました。



感謝状贈呈の様子

全構協会長表彰

平成26年度全構協表彰対象はございませんでした。

記念品贈呈

平成25年度長野県職業能力開発協会会長感謝状が平成25年11月14日に贈られました。永年にわたり技能検定の補佐員として貢献された2名の方に組合より記念品が贈呈されました。

堀内 光信 様（堀内鉄工所）

岡本 明方 様（有岡本鉄工所）

成25年度長野県技能競技大会表彰者 表彰式は平成26年5月20日に県庁で行われました。次の3名の方に組合より記念品が贈呈されました。

構造物鉄工 1級 1位 深井 直人 様（株中島鐵工所）

2位 大谷 尚基 様（株三協産業）

3位 古川 衛 様（有古川鉄工所）

正副常任理事・理事と北信支部との懇談会 (H26.5.27)

総会前に正副常任理事・理事と恒例の北信支部 (総会担当支部) との懇談会を開きました。高木理事長が司会進行のもと 26 名が出席しました。

高木理事長より『総会での発言はなかなかできないのでこういう機会です。日頃の思いを是非お話しください。』ということで皆さん忌憚なき意見をのべました。

● 北信支部の方々の意見例 (順不同)

- 鉄工の講習会講師 (及び補佐) が高齢化しているので今後のためにその技能の DVD 作成をして誰もがわかるようにしてほしい。
- 生産労働者が減少している。
- 資格更新の期限を長くしてもらいたい。
(全構協へ働きかけてほしい)
- 支部テーマ物件は取り外したらどうか。
- メディアを有効に使って宣伝してほしい。
- 組合で PR 活動の場所を設けてほしい。
- 組合員どうしの交流の場をもちたいので
そういう場を組合で作ってほしい。



● 正副理事長・理事より (順不同)

- 特記仕様書に明記されている 1 級鉄工技能士常駐の件は検討する必要がある。
- 支部テーマ物件について、北信は GC 決定で Fab も決まるのでテーマ物件の上程が少ない。
- 県内物件は地元優先でということをお願いし続けてきた。その結果、地元発注できない場合は理由書を提出しなければならないになっている。
- 公共物件については支部で上程の見直しをして、入札時の見積もりも手分けしている。またネットも支部で決めている。GC への交渉も複数会員で行くようにしている。
- 組合員と顔を合わせて話し合うことが大切だと思っている。
- 若い人は褒めて叱るというのが人材を育てるのは難しい。
- 若い力はとても大事だと思う。
- 前に岐阜県 (ある企業の安値受注の件) との交流会を設けたことがある。結果としてすぐに効果はでないが、徐々に手をぬいてきたように思う。
- 人口動態によると人口減少でこれが企業の存在にどう影響するか心配、自治体事態も崩壊するところがあるので怖い。

県青年部総会

今年は6月14日(土) 長野市「長野第一ホテル」にて開催いたしました。

総会終了後、岡谷酸素株式会社 企画室 藤岡史和様を講師にお招きして「LED 証明と省エネ

効果」について講演をしていただきました。



県青年部総会の様子



全国Mグレード部会と長野県Mグレード部会の交流会

長野県ファブ業界は、構造的不況もさることながら、田中県政により長野県内における建設需要は一気に落ち込み、地元ゼネコンの系列ファブから一転、倒産・廃業の危機に陥り、多くのファブが関東物件に活路を見出す結果となりました。

現在、Mグレード部会員の多くは特定の鉄骨受注環境を確保し、比較的安定した会社経営がされてると思われます。

ただ、今や関東物件をこなす「サテライト工場県」となりつつあり、取引先商社などの依存率が大幅に上昇しているのも事実です。

関東圏のファブの方々には、多くの受注物件を抱えて自社では捌ききれなくなったり独自のチャンネルで高値受注の環境が整っていることから、我々としては、現在の取引先を尊重しつつ新たな受注環境を加えることでお互いのファ

ブの立場の結びつきや協力、いわゆる横のつながりを密にできないかと思い、この交流会を通じて仕事面での交流も図りたいと考えています。



長野県Mグレード部会
会長 一ノ瀬 徳雄



平成26年6月27日 於上山田温泉「圓山荘」

組合員だより



中信支部組合員だより



昭和興業(株)
専務 工藤 倉一

「中信支部でのもう一つの活動組織を紹介致します」

100 名集い「創立 40 周年」

～アルプス鐵構事業協同組合
共同購入販売事業で運営～

昭和 49 年に組合が発足して以来、本年度で 40 周年目を迎えられる事となりました。5 月には、組合員・賛助会員をはじめ、各方面より大勢の方々にご出席を頂き、創立 40 周年記念式典を催す事もできました。

40 周年を迎えるにあたり、組合員の皆様に感謝を申し上げますとともに、組合と組合員の皆様が益々発展できるよう取り組んで参りたいと思います。

「和と心・そして参加」のスローガンの元、皆様のご理解ご協力を得まして、毎月の売上も伸びてまいりました。当組合は主収入を共同購入販売事業収入で運営し、会費徴収のない、全国の鐵構組合のなかでも特筆すべき方法を採用しています。これからも各支部と密接な関係を保ちながら、次世代に繋げていきたいと思っています。

創立時 129 社ありました組合員数も、現在では 35 社と減少してしまいましたが、5 月の総会において決定した事業計画を理事会にて審議を繰り返し、組合員の意見もお聞きして事業を行ってまいります。また、当組合の事業は親睦を第一としており、毎日の仕事を忘れて心と体を癒し

て行く事業を常に考えて、組合員の全員出席を目標に運営をしています。

又、教育情報事業にも力を入れており、アーク溶接、ホイストクレーン、研削砥石等の特別教育も 35 年間継続されております。組合員以外の応募もあり、毎年 30 名から 40 名の特別教育を実施し技術の向上に尽くしています。受講者が減少しつつある現状ですが、次世代を担う若き後継者が着実に育っていることは心強く、又、ありがたく感じています。それに伴い現行の事業方法も見直しを計りながら次の特別教育を考えていきたいと思ひます。当組合には長野県鐵構事業協同組合の中信支部のメンバーも多く在籍し、工場見学会をはじめ研修会等の幅広い活動を通じ、技術や知識の向上を目指しております。

研修活動事業におきましても、毎年災害時医療救護活動講座、又は、県内の観光を兼ねて研修会を行っています。

40 周年を迎えることができたのも幾多の困難を克服してこられた諸先輩方、関係各位のご尽力を賜ったおかげであり、心より感謝とお礼を申し上げたいと思ひます。アルプス鐵構事業協同組合の 40 年という歴史を、次の 50 周年に向けて、組合員、賛助会員の皆様との結束を更に強めたいと思ひます。

関係各位の皆様には今後も一層のご指導とご支援をお願いできれば幸いです。



アルプス鐵構事業協同組合
竹内理事長(中信鉄工社長)と事務局担当者への感謝状

青年部会だより



青年部入会にあたり思うこと



株式会社西澤製作所
統括部長 亘 幸宏

昨年度より長野県鐵構事業協同組合 青年部に入会させて頂きました(株)西澤製作所 亘です。

どうぞよろしくお願いいたします。
私は平成 9 年に鉄骨業界の扉をたたき、17 年が過ぎようとしています。

17 年間を振り返ると日本経済はバブル崩壊・リーマンショック・東日本大震災の発生などの要因で景気が低迷し、良くなるきっかけすら見えてこない、そんな不透明な世の中が続きました。

そんな中昨年にはアベノミクスによる株価上昇や 2020 年東京オリンピック開催決定など景気回復を予想させる、明るい話題も聞かれる様になってきました。

私たち鉄骨業界にとっても大変喜ばしい事だと思います。

景気回復傾向が高まる中、私は青年部に入会させていただきました。

青年部としての役割は、研修を通じ個人の能力を高め、そして親睦をはかり横のつながりを強くする事だと思います。

横のつながりを強くするという事は、一人で出来ない事でも二人なら出来る。

一社では出来ない事でも何社か集まれば大きな力となり可能となる。

私はそう考えます。

何度かボランティア活動や定例会に参加させていただき青年部皆様の強い団結力を感じることが出来ましたし、同じ目標を持つ同世代の仲間が出来る事をうれしく思っています。

安全安心で良質な建築鉄骨を提供し『お客様に喜んでいただける製品』を提供できる様精進していきたいと思います。

皆様に助けをいただきながら、前向きに青年部活動を楽しみながら取り組んでいきたいと思いますので宜しくお願い致します。



理事会、委員会だより



正副常任理事会、理事会、各委員会開催状況

(自平成 26 年 2 月 ~ 至現在分)

日時	会議名	場所
平成 26 年 2 月 20 日	経営近代化委員会	中止
〃 3 月 11 日	経営近代化委員会	事務所
〃 〃 19 日	総務委員会	事務所
〃 〃 27 日	正副常任理事会	事務所
〃 4 月 16 日	監査	事務所
〃 〃 17 日	理事会	メルパルク長野
〃 6 月 3 日	技術委員会	事務所
〃 〃 5 日	運営委員会	事務所
〃 〃 11 日	正副常任理事会	長野市「油や」



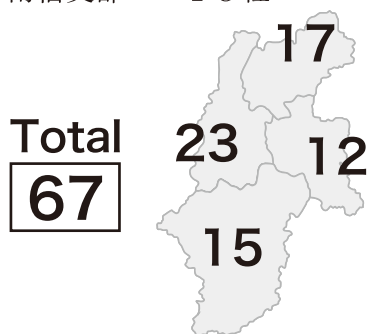
理事会の様子

組合員の動き NOW

入会 1 社。

現在の組合員数は 67 社です。

■ 北信支部	17 社
■ 東信支部	12 社
■ 中信支部	23 社
■ 南信支部	15 社



工場認定申請及び予定状況

工場数 68 (内認定工場 46 / 未認定工場 22)
(平成 26 年 4 月 1 日現在)

2014 年前期の認定申請工場は 3 社でした。

内訳 H…3 社

2014 年中間の新規認定申請工場の予定はございません。

2014 年後期の認定申請予定工場は 6 社です。

内訳 H…2 社 M…4 社

※申請工場を対象に 6 月 25 日 (水) は組合事務所で、性能評価研修会を開催いたしました。当組合の元専務理事海野様に講師をしていただき、対象工場からご参加いただいた皆様方は、真剣に説明を聞いていました。また、11 月にも研修会を開く予定ですが日程はまだ未定です。

組合からのお知らせ i

●作業用皮手袋販売

シモン 107 AP フリー

[床皮背縫い、縫製等検査済(国産)]

注文単位：100 双

価格：単価 270 円 / 双 (消費税別)

100 双：27,000 円 (税別)

●鉄骨製作工場名表示板販売

製造元：美鈴印刷紙工株式会社

種類：

◎社名抜き 1 枚：600 円

(消費税は別途いただきます。)

※組合より発送いたします。

◎社名入り 20 枚：36,000 円

30 枚：42,000 円

50 枚：52,500 円

100 枚：80,000 円

(消費税は別途頂戴いたします。)

※美鈴印刷紙工(株)より発送となります。

※ご注文は組合事務局まで注文様式またはお電話 (026-228-5748) で受け付けています。

訃 報

●当組合で(有)井出鉄工社長、井出国雄様のお母様、竹子さんが 96 歳にて 3 月 16 日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。

●当組合で堀内鉄工所社長、堀内光信様のお父様、義夫さんは 91 歳にて 4 月 29 日にお亡くなりになりました。ご冥福をお祈り致します。



編集にあたって

平成 26 年度の総会も終わり、いよいよ「運営委員会」が始動しました。総務と経近の仕事をまとめていくわけですからなかなか大変です。今後、共済事業の拡充と共同受注をもっと身近にわかりやすく、どうやったら多くの皆さんに参加していただけるか改めて見直し、実情に合ったものにしていきます。そして「“電子版” てっこう長野」も多くの方に何度も見ていただけるよう心掛けてまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。



総務委員長
西澤 章

表紙のことば

上伊那郡箕輪町の赤蕎麦のじゅうたん

見慣れた白い花だと気にも留めませんが、赤蕎麦の花は美しいです。

9 月に開催される「赤そばの里」駐車場から林の中の小道を歩き、そこを抜けると鮮やかな一面ピンクのじゅうたんが広がっています。

緑の林に囲まれて広大な花畑がより一層綺麗に見えます。

この蕎麦の名前は『高嶺(たかね)ルビー』、その通りのルビー色を是非本物を見に行ってください。



撮影者
(有)富島鉄工所
専務 富島 克洋

安全・安心

建築鉄骨は品質保証の時代



当組合員の工場は、毎月第 2・4 土曜日を休日させていただきます。

当組合の NTK マークが安全・安心の目印です。

長野県鉄構事業協同組合

長野市若里 7 丁目 11 番 8 号 坂田ビル 3F TEL 026-228-5748 FAX 026-228-0590